

■ 堤防の完成化に伴う堤体の安全度向上

目 的	堤防の断面が不足している箇所の強化を図る。
整 備 内 容	現況堤防の拡築。
環境への配慮	堤防の盛土に際しては、河道内樹木や植生に配慮する。
整 備 効 果	堤防に必要な安全性を確保する。
実 施 場 所	河口左岸地区（左岸 KP0.4～3.7 付近）、河口右岸地区（右岸 KP0.4～2.6 付近）、富川地区（右岸 KP2.8～7.4 付近）、紫雲古津地区（右岸 KP7.4～10.0 付近）、荷葉去場地区（右岸 KP10.0～13.8 付近）、平取地区（右岸 KP13.8～16.0 付近）、二風谷左岸地区（左岸 KP19.0～21.4 付近）

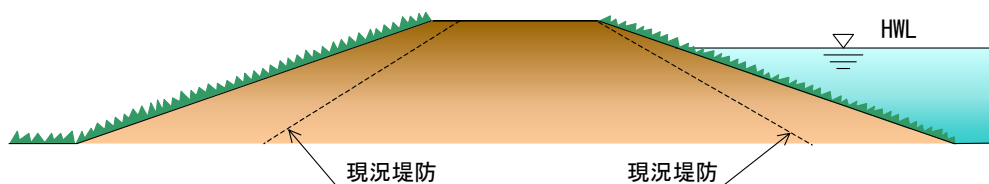


図 2-1-11 堤防の完成化 イメージ図

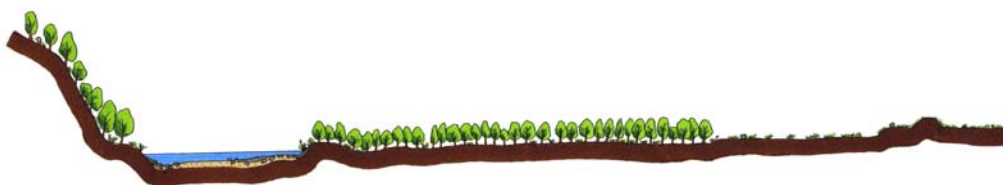


図 2-1-12 堤防整備箇所図

■ 流水支障木の除去による流下能力の向上

目 的	流下能力不足箇所の流下断面の確保を図る。
整 備 内 容	流水支障木の除去
環境への配慮	・ 水際の樹木は魚類の生息環境とのかかわりが深いことから、その保全に努める。また、失われる河岸の樹木については再生する。
整 備 効 果	対象となる洪水を計画高水位以下で流すことができる。
実 施 場 所	河口左岸地区（左岸 KP1.4～2.6 付近）、河口右岸地区（右岸 KP2.0～2.6 付近）、富川地区（右岸 KP4.2～5.4 付近、右岸 KP5.6～6.0 付近、左岸 KP6.4～6.8 付近）

現 況 河 道



整備計画河道

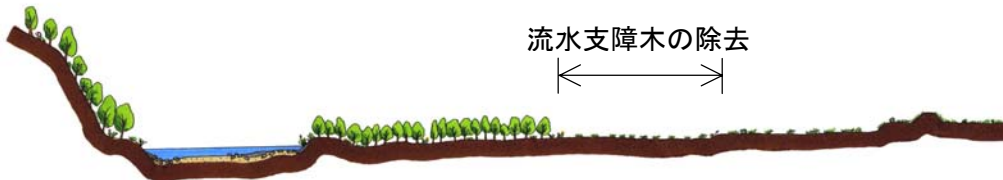
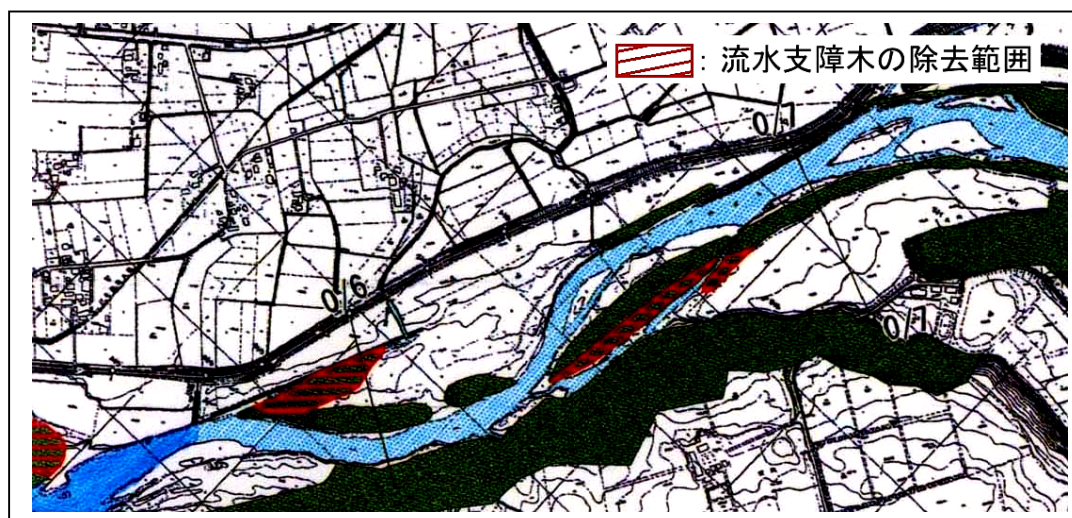
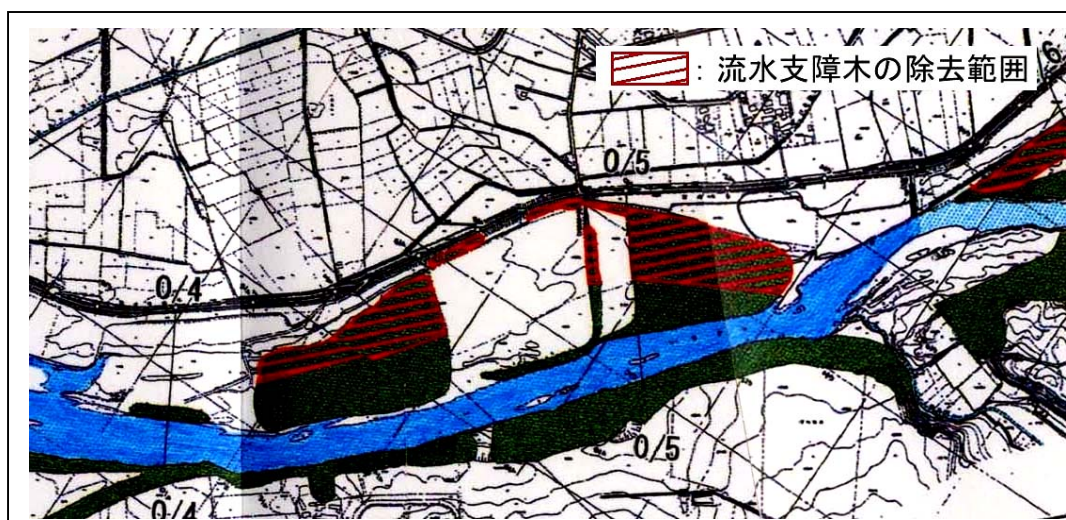
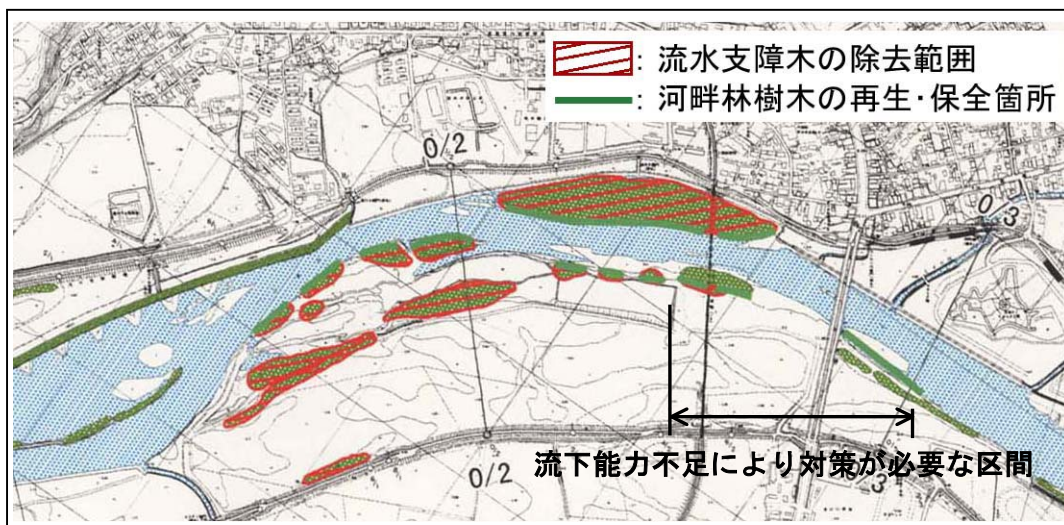


図 2-1-13 流水支障木の除去 イメージ図



※実施に当たっては、全川にわたり河道の状況、堤防への影響や周辺の環境に配慮し、樹木の繁茂状態を勘案した上で施工箇所や方法を総合的に検討する。

2) 内水対策

■ 樋門樋管改築等による内水排除機能の向上

目 的	排水断面不足や老朽化を来している樋門樋管の治水機能を確保するとともに、自治体などの内水排除の支援のための基盤整備を図る。
整 備 内 容	樋門樋管の改築（統廃合を含む）及び排水ポンプ設置を考慮した樋門呑口の整備等 ※樋門樋管の改築においては、その後背地の状況を勘案して断面を計画する。
整 備 効 果	樋門機能の維持、内水被害の軽減
実 施 場 所	河口右岸地区（右岸 KP1.8 付近）、富川地区（右岸 KP5.0、5.6、6.0、7.4 付近）、紫雲古津地区（右岸 KP9.0 付近）、荷菜去場地区（右岸 KP11.0、11.5、12.4 付近）、平取地区（右岸 KP13.8 付近）。

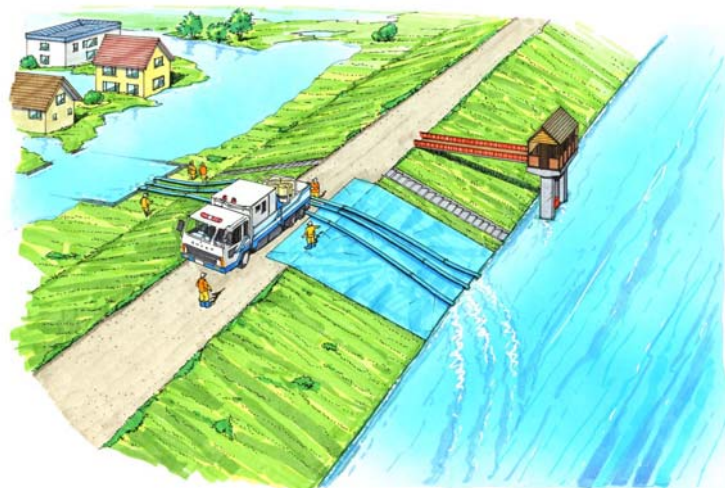


図 2-1-17 内水排除 イメージ図



改修前



改修後

写真 2-1-2 樋門樋管改築 イメージ写真

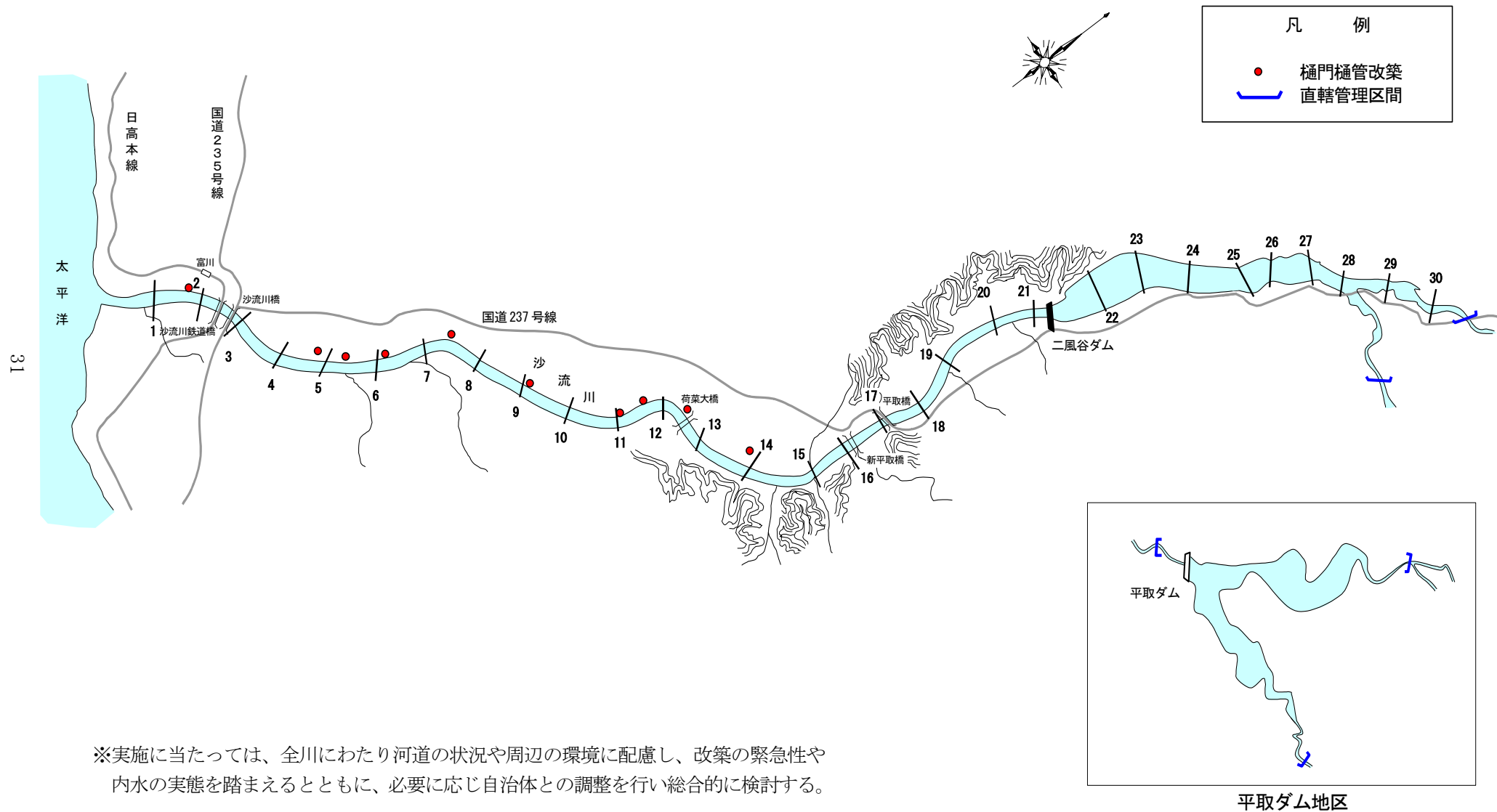


図 2-1-18 樋門樋管改築箇所図